

ゾーニング計画に関する資料

第4回只見町道の駅検討委員会

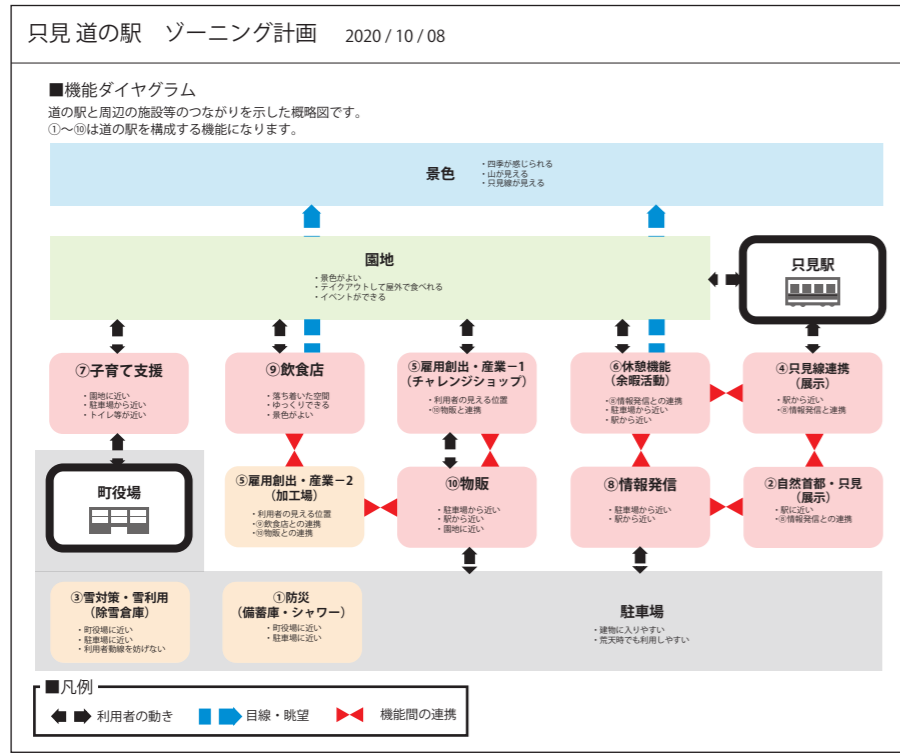
21.3.10（水）

ゾーニング計画の検討

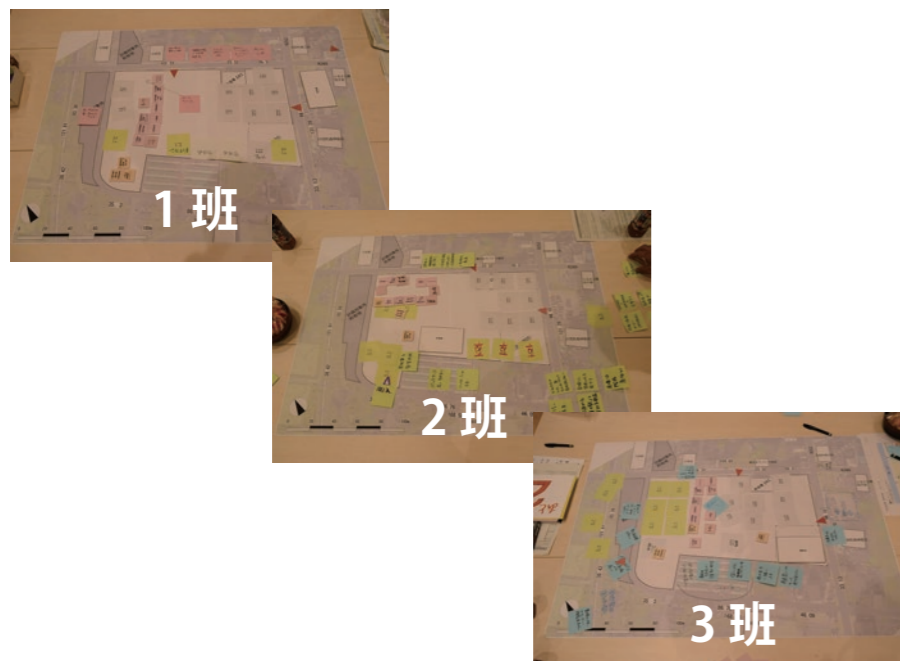
1 機能配置の条件検討の把握 (10/8 ワーキング会議)

ワーキング会議では、利用者及び事業者の立場から施設配置を検討し、施設配置を具現化していく上でのポイント(条件)を明確することを目的として、検討した。

①検討にあたって、各機能の関係性を示した図を提示



②各グループに分かれて、施設配置を検討した

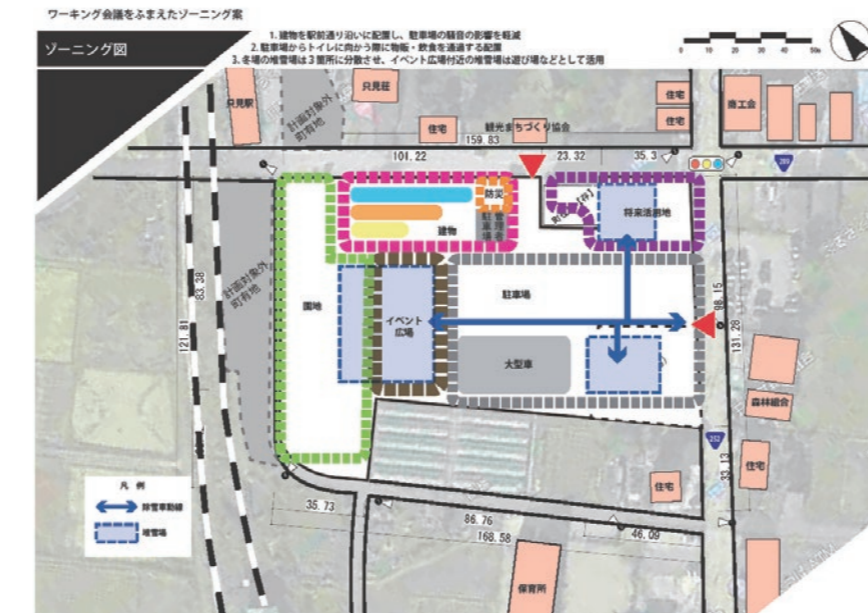


2 ゾーニング計画 (11/7 第3回検討委員会)

第3回検討委員会では、③配置方針から④ゾーニング計画図を1案提示した。

⑤まだまだ議論が必要

④ゾーニング計画を提示した



③施設配置の理由から配置方針を整理した

項目	説明	理由	第3回検討委員会での議論内容
1. 全体	・駅前(2階階)は駅構内扱い、駅前には物販・飲食を連携させる。 ・駅前には物販・飲食を連携させる。 ・駅前には物販・飲食を連携させる。	・駅前には物販・飲食を連携させる。 ・駅前には物販・飲食を連携させる。 ・駅前には物販・飲食を連携させる。	・駅前には物販・飲食を連携させる。 ・駅前には物販・飲食を連携させる。 ・駅前には物販・飲食を連携させる。
2. 建物位置	・建物を駅前通り沿いに配置し、駐車場の騒音の影響を軽減。 ・建物を駅前通り沿いに配置し、駐車場の騒音の影響を軽減。	・建物を駅前通り沿いに配置し、駐車場の騒音の影響を軽減。 ・建物を駅前通り沿いに配置し、駐車場の騒音の影響を軽減。	・建物を駅前通り沿いに配置し、駐車場の騒音の影響を軽減。 ・建物を駅前通り沿いに配置し、駐車場の騒音の影響を軽減。
3. トイレ	・建物の近くにトイレを配置する。 ・建物の近くにトイレを配置する。	・建物の近くにトイレを配置する。 ・建物の近くにトイレを配置する。	・建物の近くにトイレを配置する。 ・建物の近くにトイレを配置する。
4. 飲食店	・駅前には飲食店を配置する。 ・駅前には飲食店を配置する。	・駅前には飲食店を配置する。 ・駅前には飲食店を配置する。	・駅前には飲食店を配置する。 ・駅前には飲食店を配置する。
5. 物販	・駅前には物販を配置する。 ・駅前には物販を配置する。	・駅前には物販を配置する。 ・駅前には物販を配置する。	・駅前には物販を配置する。 ・駅前には物販を配置する。
6. 雇用創出	・駅前には雇用創出施設を配置する。 ・駅前には雇用創出施設を配置する。	・駅前には雇用創出施設を配置する。 ・駅前には雇用創出施設を配置する。	・駅前には雇用創出施設を配置する。 ・駅前には雇用創出施設を配置する。
7. 雪対策	・駅前には雪対策施設を配置する。 ・駅前には雪対策施設を配置する。	・駅前には雪対策施設を配置する。 ・駅前には雪対策施設を配置する。	・駅前には雪対策施設を配置する。 ・駅前には雪対策施設を配置する。
8. 防災	・駅前には防災施設を配置する。 ・駅前には防災施設を配置する。	・駅前には防災施設を配置する。 ・駅前には防災施設を配置する。	・駅前には防災施設を配置する。 ・駅前には防災施設を配置する。

3 ゾーニング計画の検討

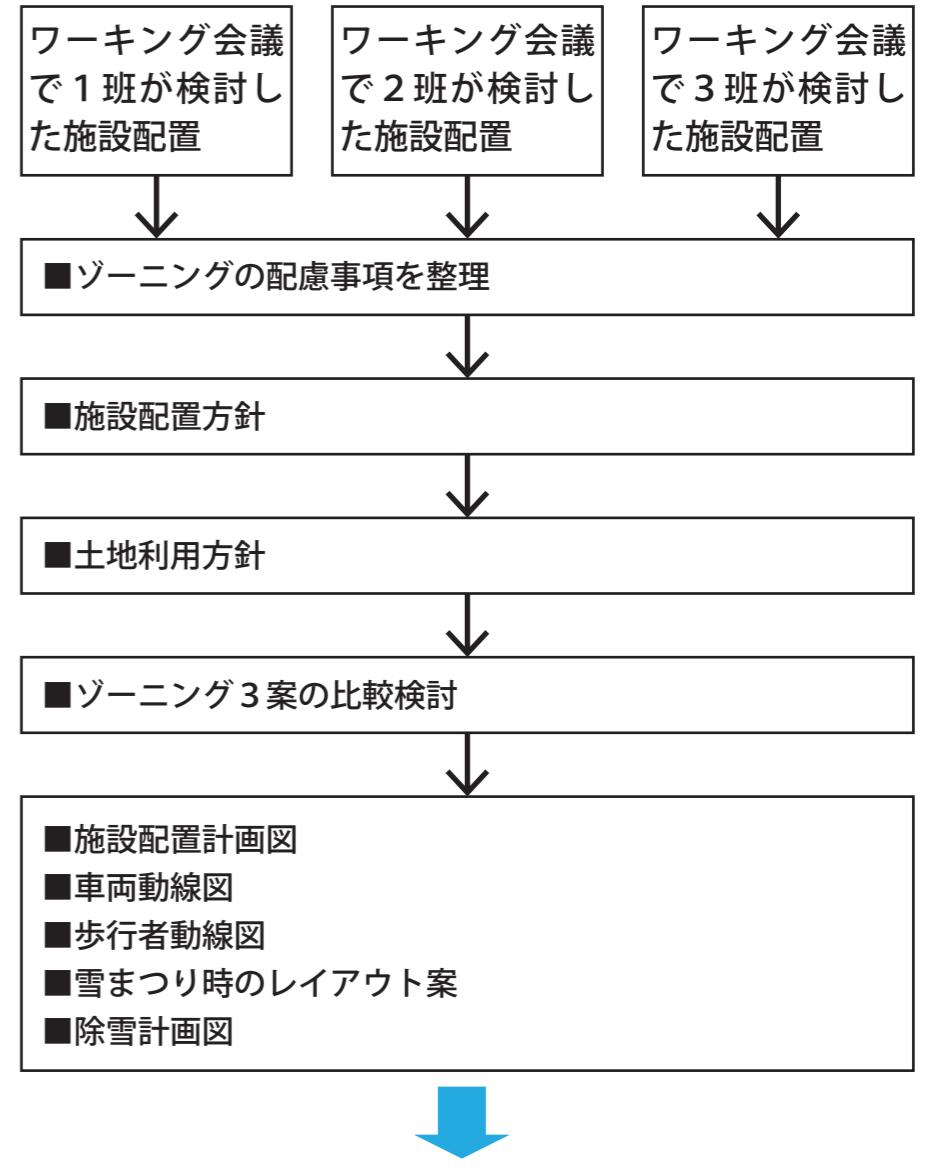
第3回検討委員会では、検討のプロセスが明確にされていなかったため、更なる議論が必要という結論になったことから、改めてゾーニング計画を検討する。

⑥改めてゾーニング計画を検討

3班で検討したゾーニング計画の意見を踏まえて、事務局で検討した事項を合わせてゾーニングの配慮事項として整理し、改めて施設配置方針を設定する。

施設配置方針から土地利用方針を設定し、ゾーニング案を3案作成し、比較検討した。

なお、ワーキング会議の際には、イメージしやすいように建物の機能配置を同時に検討したが、本検討では敷地全体のゾーニングを行うこととし、建物内のゾーニングは別途検討するものとする。



1 班

ゾーニングのポイント

1. 表側（国道側）は来訪者ゾーン、裏側は町民・管理者ゾーンとする
2. 物販・飲食は中心に配置
3. 管理者の事務所や駐車場を充実

瀧神社

管理ゾーンの充実

町民・管理者ゾーン

来訪者ゾーン



只見振興センター

- ① 防災
- ② 自然首都・只見
- ③ 雪対策・雪利用
- ④ 只見線連携
- ⑤ 雇用創出
- ⑥ 休憩
- ⑦ 子育て支援
- ⑧ 情報発信
- ⑨ 飲食
- ⑩ 物販

- 消雪パイプ整備道路
- 夜間に人がいる施設
- 上記以外

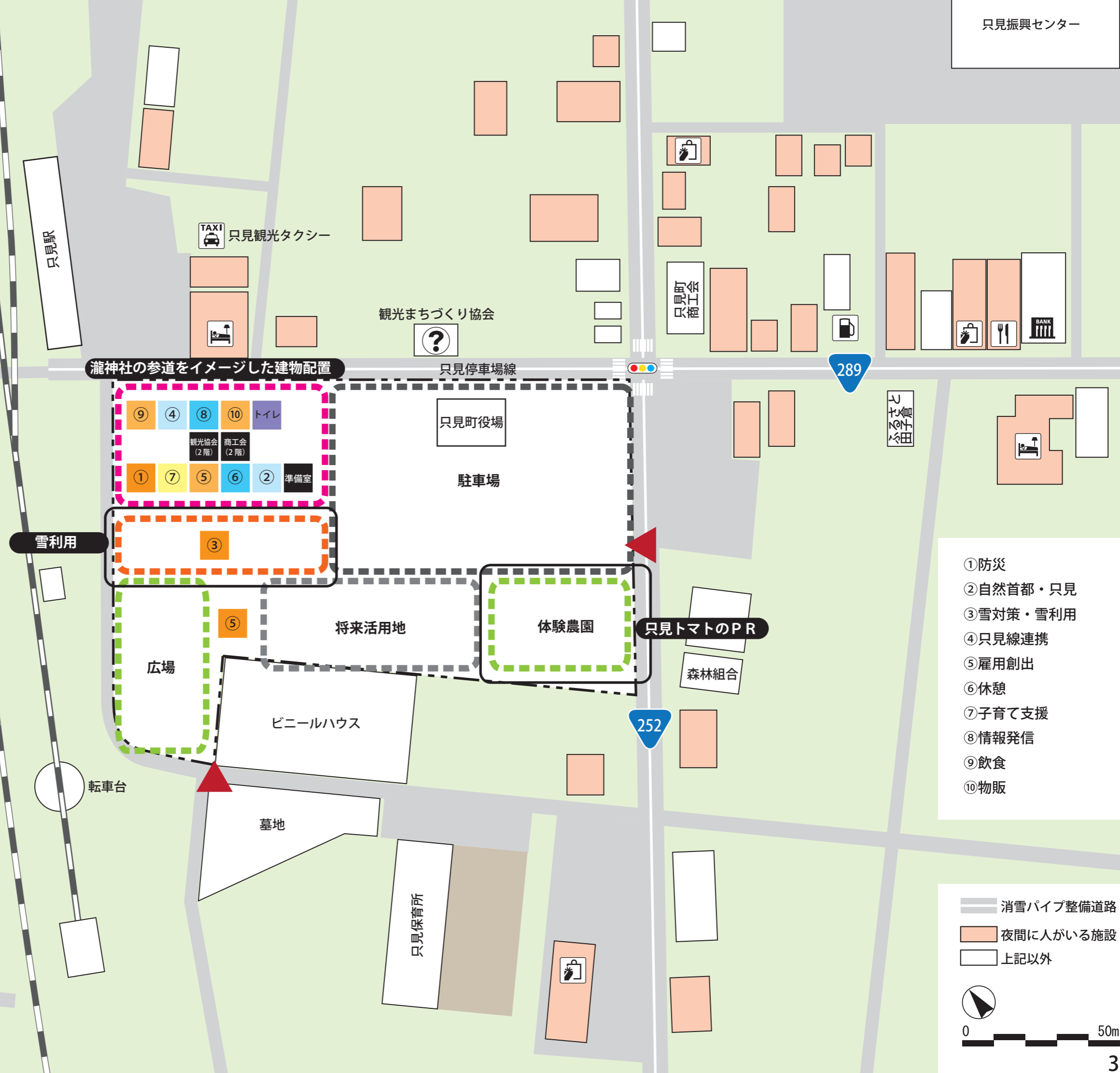


2班

ゾーニングのポイント

1. 建物は、瀧神社への参道を形成するイメージで駅前通り側に配置
2. 建物を落雪式の屋根形状にして雪利用（雪室）を図る
3. トマトの体験農園（追加機能）

瀧神社



瀧神社の参道をイメージした建物配置

只見停車場線

289

252

- ①防災
- ②自然首都・只見
- ③雪対策・雪利用
- ④只見線連携
- ⑤雇用創出
- ⑥休憩
- ⑦子育て支援
- ⑧情報発信
- ⑨飲食
- ⑩物販

- 消雪パイプ整備道路
- 夜間に人がいる施設
- 上記以外



3班

ゾーニングのポイント

- 1. 使いやすくするために駐車場を分散配置
- 2. 飲食と休憩は園地側に配置
- 3. 只見線の展望機能を追加

瀧神社

只見駅

TAXI 只見観光タクシー

観光まちづくり協会

只見停車場線

289

只見振興センター

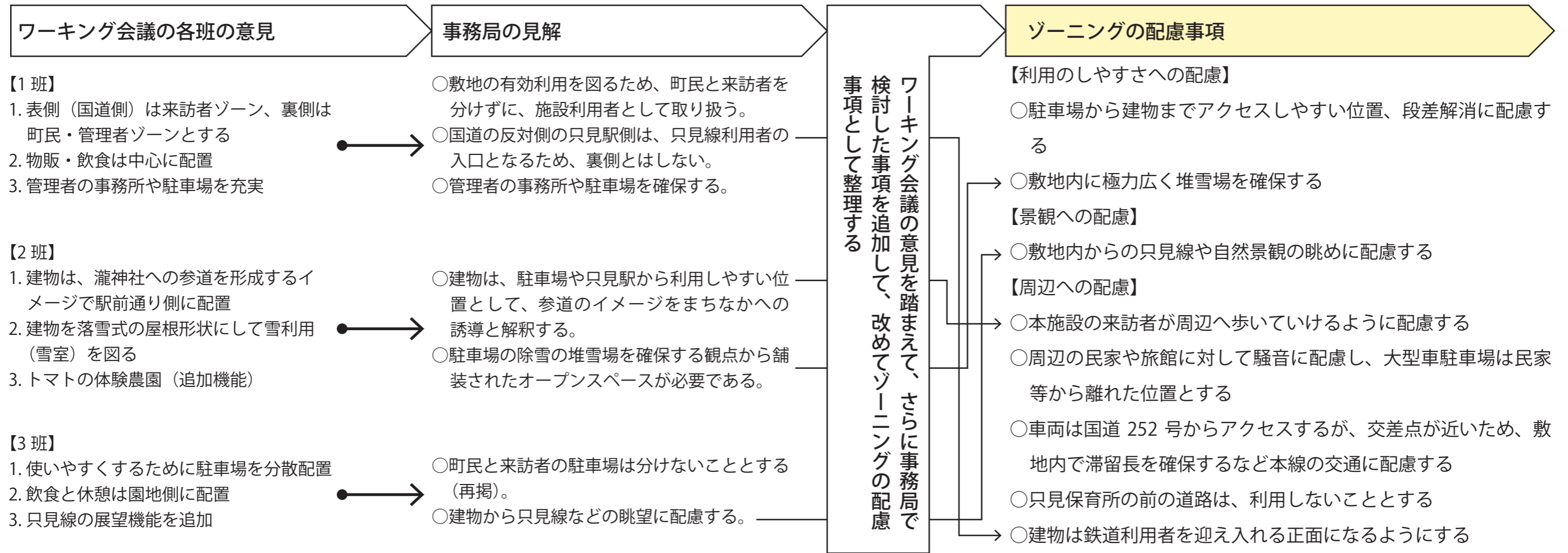


- ①防災
- ②自然首都・只見
- ③雪対策・雪利用
- ④只見線連携
- ⑤雇用創出
- ⑥休憩
- ⑦子育て支援
- ⑧情報発信
- ⑨飲食
- ⑩物販

- 消雪パイプ整備道路
- 夜間に人がいる施設
- 上記以外



ゾーニングの配慮事項



施設配置方針

ゾーニングの配慮事項を踏まえて、施設配置方針を設定する



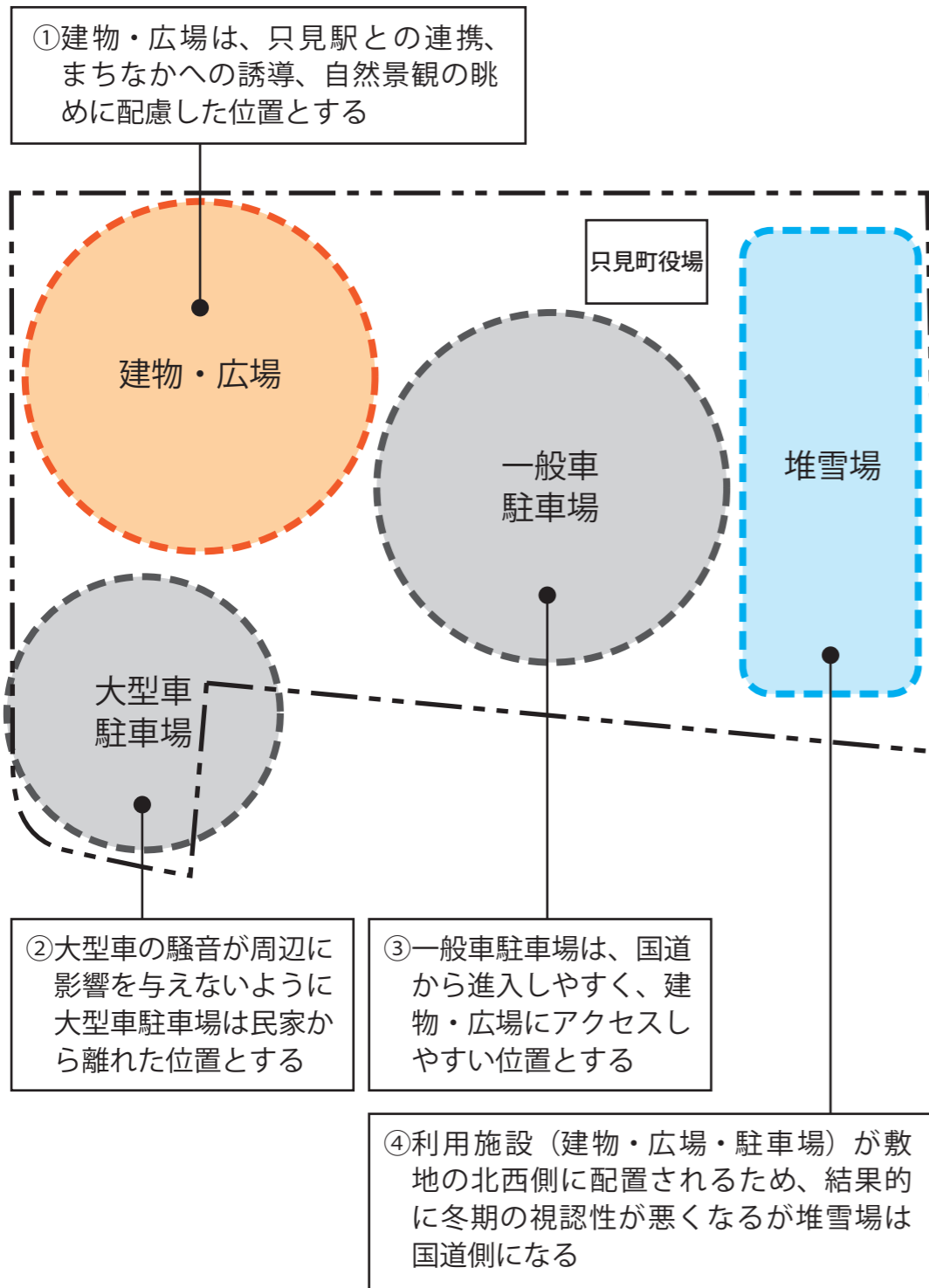
施設配置方針

- ①誰もが利用しやすい配置
 - ・駐車場から本施設までのアクセス性、JR 只見駅から本施設までのアクセス性など、お年寄りや体の不自由な方の利用に配慮します。
- ②自然やまちなみと調和し、良好な景観を形成
 - ・要害山や瀧神社、三石神社の鎮守の森など周辺の自然景観が映えるような施設配置を想定します。
 - ・周辺のまちなみと調和し良好な景観を形成できる施設配置を想定します。
- ③周辺への影響を抑え、まちなかへ誘導
 - ・車両出入口は歩道利用者に配慮します。
 - ・駐車場の騒音やトイレなどの光害が周辺に悪影響を与えない配置とします。
 - ・まちなかへの誘導に配慮し、まち歩きなどの拠点となる配置を想定します。
- ④JR只見駅との連携
 - ・JR只見駅からのアクセス性を高め、駅との往來のしやすい配置を想定します。
- ⑤多様な活動・展開性を考慮
 - ・臨時出店等の一時的な拡張や将来的に施設拡張等を考慮し、多様な活動や展開が図られる駐車場・広場・建物の位置関係に配慮します。
 - ・敷地内での雪まつりが実施できるように配慮します。

土地利用方針（おおまかなゾーニング）

ゾーニング計画にあたり、機能を集約した土地利用方針を設定する。集約する機能は、規模が大きくなる、建物・広場、一般車駐車場、大型車駐車場、堆雪場、の4つとする。

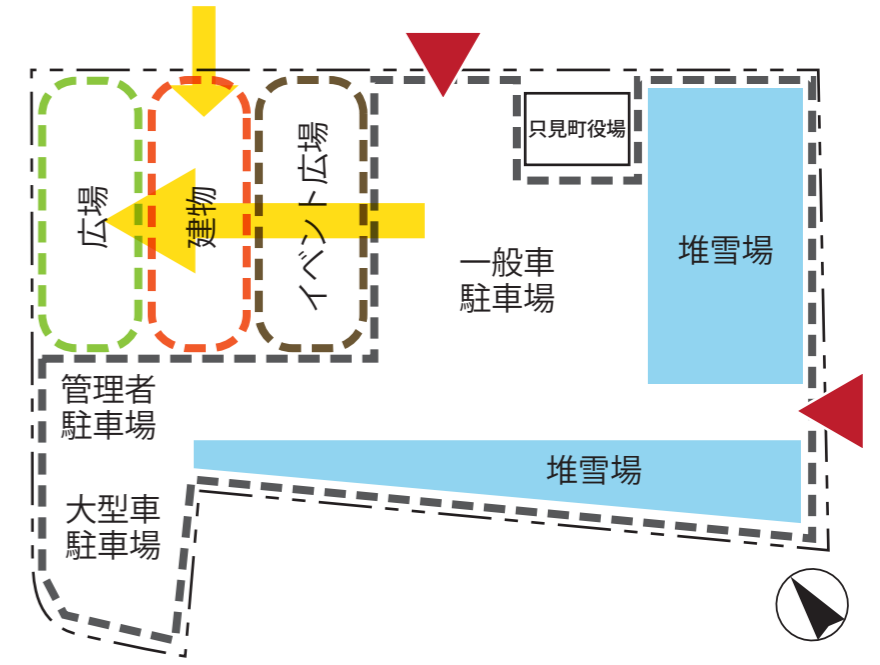
はじめに、建物・広場エリアは、只見駅との連携及びまちなかへの誘導を重視して設定する。次に、駐車場は、建物・広場エリアに隣接し、それぞれの特徴を考慮して配置する（図中において、一般車駐車場と大型車駐車場の位置が入れ替わることはない）。結果的に、堆雪場の位置が設定される。



一般駐車場・大型駐車場、及び堆雪場のゾーンが決定されるため、建物・広場エリア内のゾーニングのパターンによる3案で比較検討する。

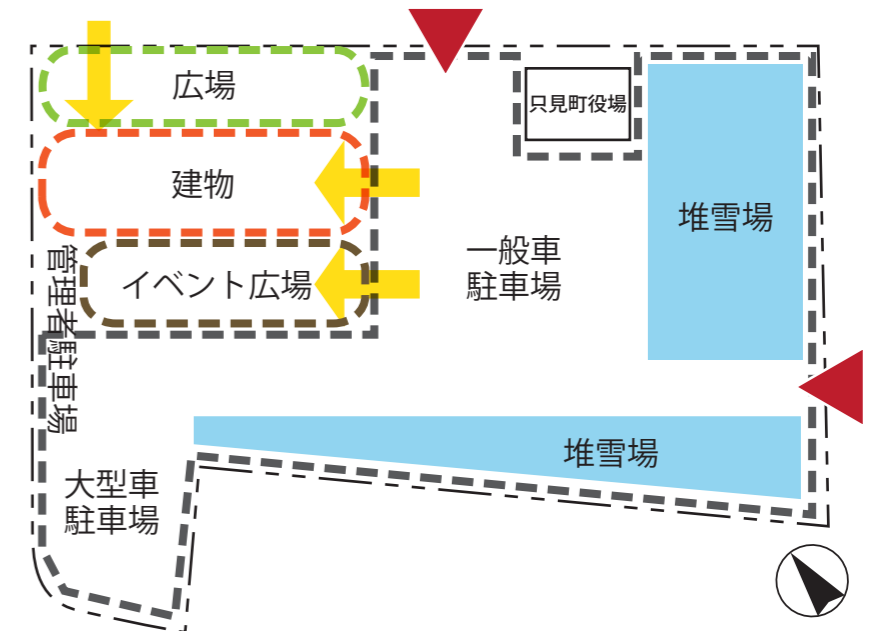
A案

一般車駐車場から、イベント広場を通して建物に至る動線を明確にした案



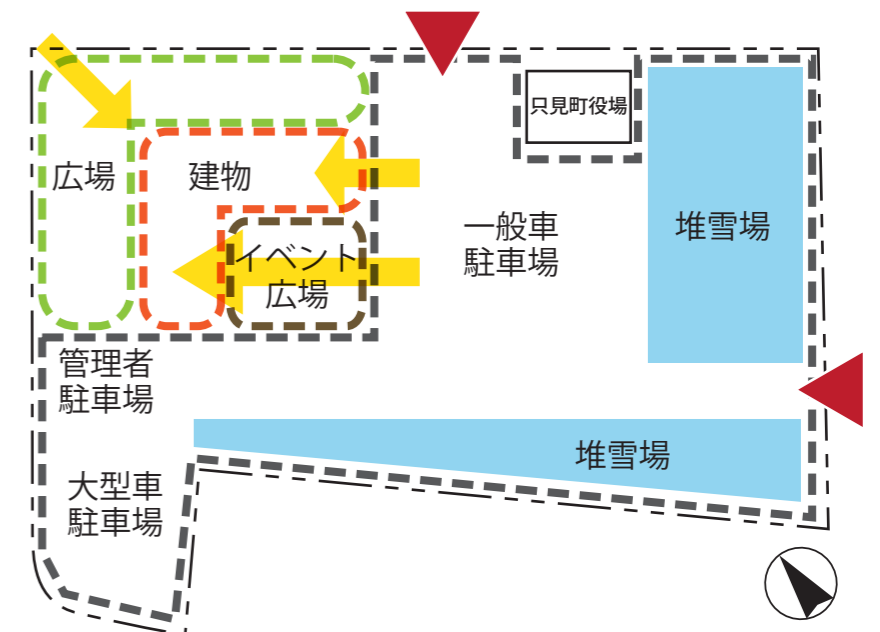
B案

一般車駐車場から、建物およびイベント広場に直接アクセスできる案



C案

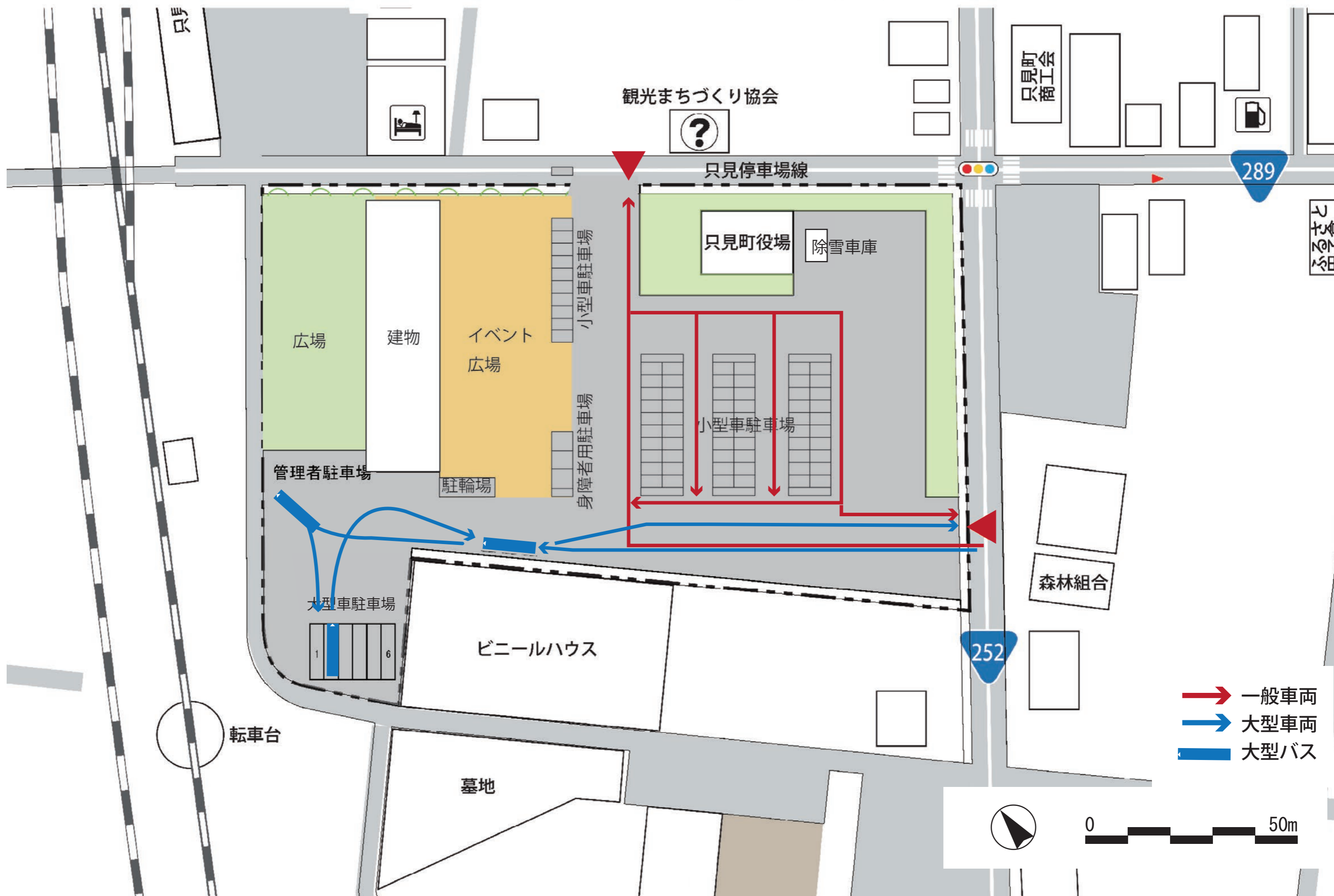
一般車駐車場から建物およびイベント広場に直接アクセスでき、建物とイベント広場を一体的に活用したイベントを実施しやすくした案



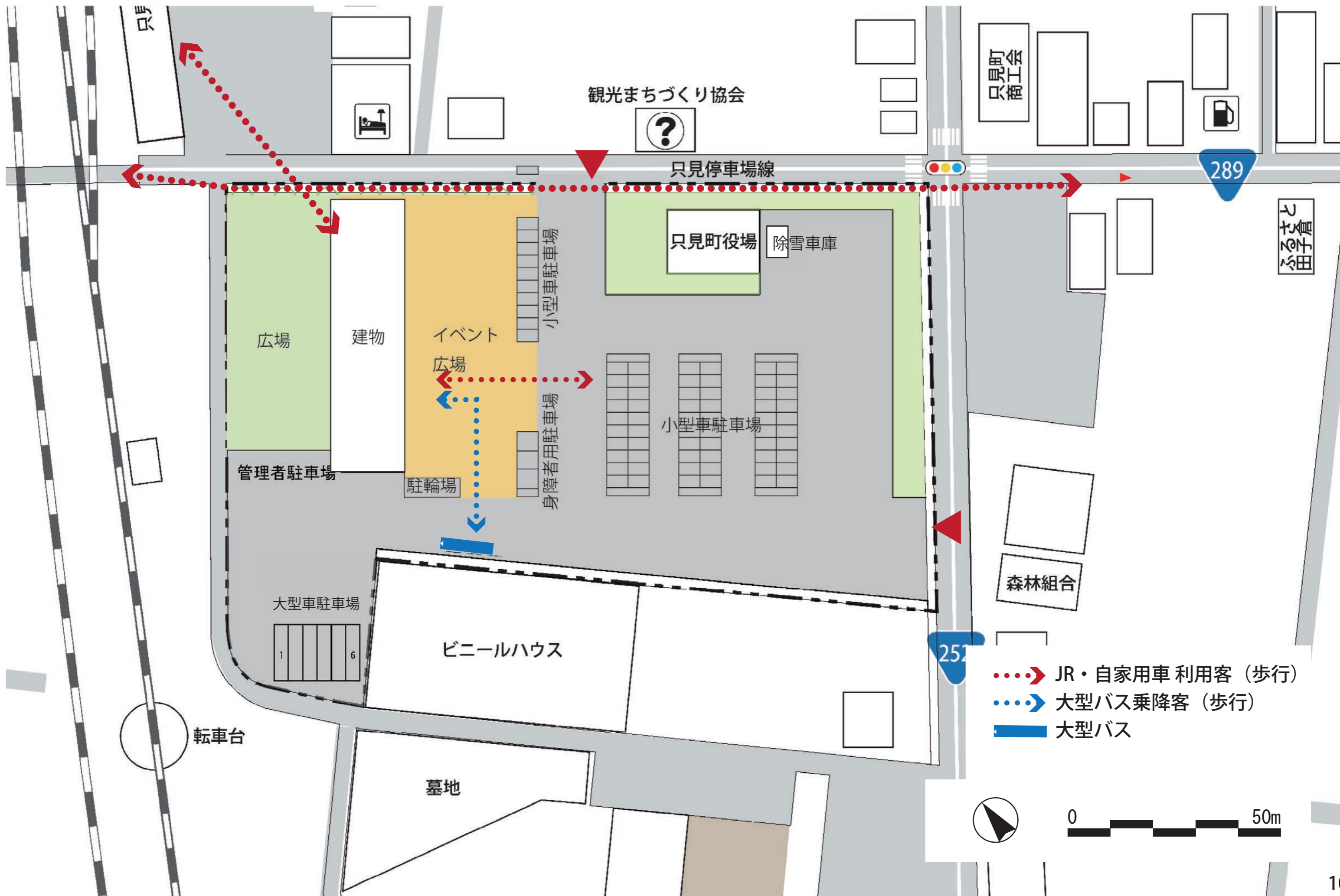
ゾーニング案比較検討

ゾーニング案	A案	B案	C案
	<p>只見駅からのアクセス 只見停車場線 只見町役場 一般車 駐車場 堆雪場 管理者 駐車場 大型車 駐車場 イベント広場 建物 広場</p>	<p>只見停車場線 只見町役場 一般車 駐車場 堆雪場 管理者 駐車場 大型車 駐車場 イベント広場 建物 広場</p>	<p>只見停車場線 只見町役場 一般車 駐車場 堆雪場 管理者 駐車場 大型車 駐車場 イベント広場 建物 広場</p>
施設配置方針との適合性	<p>①誰もが利用しやすい配置 ・ 駐車場から建物への動線が比較的長くなり、他の案に比べてアクセス性に劣る</p> <p>②自然やまちなみと調和し、良好な景観を形成 ・ まちなみ景観を形成する上では、B案より劣る</p> <p>③周辺への影響を抑え、まちなかへ誘導 ・ 建物が只見停車場線に接しているため、まちなかへの誘導がしやすい</p> <p>④J R只見駅との連携 ・ 只見駅から建物へアクセスしやすい</p> <p>⑤多様な活動・展開性を考慮 ・ 建物形状がシンプルで内部空間の分けの自由度が高い</p>	<p>・ 駐車場から各施設へのアクセスがよい ・ 広場が北側に配置されるため、快適な環境になりやすい</p> <p>・ 建物が只見停車場線と平行に配置されることで、まちなみと一体となった景観が作られる</p> <p>・ 建物から只見停車場線に直接アクセスできないが、建物の軸線が道路に沿って配置されておりまちなみ形成に寄与する</p> <p>・ 只見駅からのアクセス性で他の案より劣る</p> <p>・ 建物形状がシンプルで内部空間の分けの自由度が高い ・ 建物の正面が西側に面しているため、建物内のレイアウトに西日の制約を受ける</p>	<p>・ 駐車場から各施設へのアクセスがよい</p> <p>・ まちなみ景観を形成する上では、B案に劣る</p> <p>・ 建物から只見停車場線に直接アクセスできないため、A案より劣る</p> <p>・ 只見駅から建物へアクセスしやすい</p> <p>・ 建物の平面形が L 字型となるため、内部空間の分けに制約を受ける ・ イベント広場を囲むように建物が配置されており、イベント広場と建物の一体的な活用がしやすい</p>
総合評価	<p>・ 立地特性を有効に活かすために、まちなかへの誘導や只見駅との連携を重視すると、他の案より優位となる ・ 国道や駐車場からの建物の正面性が作りやすい</p>	<p>・ 広場の快適性や、西日による利用の制約を受けることから、交流施設としては不向きなゾーニングである。</p>	<p>・ 駐車場や只見駅からのアクセス性やイベント広場と建物の一体的な活用はしやすい ・ 建物の平面形が L 字型であることから、内部空間の利用制約や、除雪作業がしにくいなどの課題がある</p>

一般・大型車両動線図

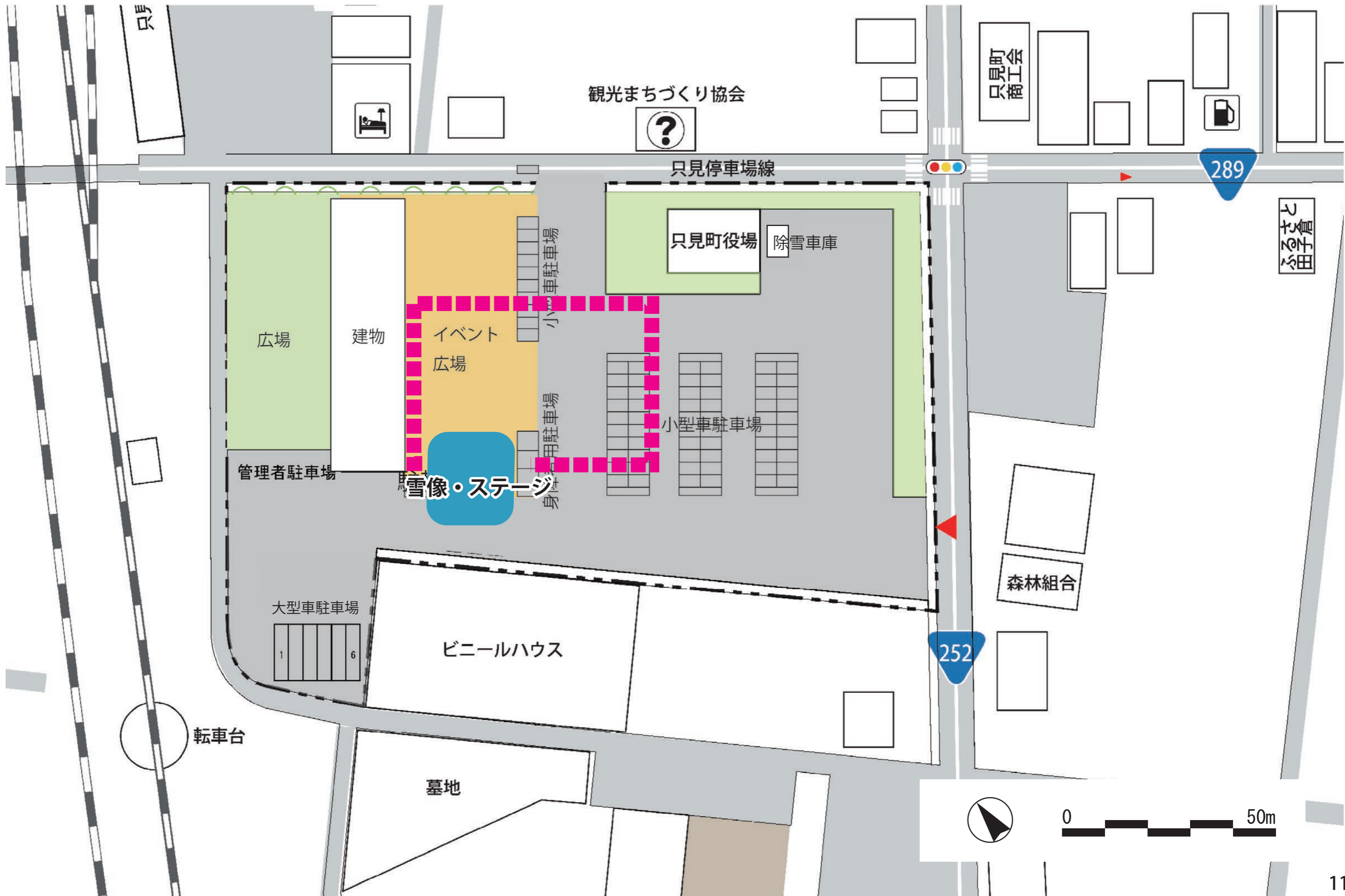


歩行者動線図



雪まつり時のレイアウト案

雪像：20m×10m、ステージ：20m×10m



除雪計画

